

講 義 概 要
Syllabus

令和5年度
(2023年度)

国際科
2年次

熊本外語専門学校

科目名	英会話	国際科	2年通年
講師	Garry Irwin	講義	水曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	生徒はそれまでの英語の知識を踏まえ、英語のスピーキングとリスニング能力を高めます。彼らは仲間の生徒や先生と様々な普通の状況を通じて会話の練習をします。		
到達目標	生徒のリスニングスキルと英語を話すスキルを改善すること。会話能力において更に自信を得る事。中級の質問をし、より複雑な反応を理解する能力の養成です。		
授業計画			
1	Self introductions		
2	Introduce Smart Choice textbook		
3	Unit 1 I'm a student - Vocabulary - Jobs		
4	Conversation, language practice around Unit 1		
5	Unit 2 Finging out personal information		
6	Speaking practice around Unit 2		
7	Unit 3 Things you have		
8	Grammar - this, that, these and those. Unit 1-3 review		
9	Unit 4 Likes and dislikes		
10	Simple present 'Like' - music genres		
11	Unit 5 Things to do		
12	Simple present tense		
13	Unit 6 Things you can do - Can and Can't - Exam prep		
14	前期定期試験 Exam		
15	Task : Homework/Self Study		
16	Task :		
17	Task :		
18	Unit 7 Clothes. Present continuous grammar. Unite 4-6 review		
19	Speaking about people - descriptions		
20	Unit 8 Things in your home - There is/There are		
21	Grammar - positions, locations, on, in , under, by, etc		
22	Unit 9 Places and directions		
23	Grammar - Prepositions of place. Giving directions. Unit 7-9 review		
24	Unit 10 Food and Drink vocabulary		
25	Task : Homework/Self Study		
26	Task :		
27	Grammar. Count/Non-count nouns		
28	Unit 11 Past tense. BE verb		
29	Speaking about past activities		
30	Unit 12 Simple Past. Weekend activities, hobbies.		
31	Unit 10-12 review Exam prep.		
32	後期定期試験 Exam		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S:-90-92 A+:87-89 A:83-86 A:-80-82 B+:77-79 B:73-76 B:-70-72 C+:67-69 C:63-66 C:-60-62 D+:50-59 D:40-49 D:-30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『Smart Choice Level 1』（Oxford University Press）		

科目名	基礎英語	国際科	2年通年
講師	松本 真夕	講義	水曜1限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	英検4級の文法を理解したうえで、3級の文法をきちんと理解し、問題を解くことができる。		
到達目標	英検3級の実力をつける。		
授業計画			
1	3級の重要名詞①		
2	3級の重要名詞②		
3	3級の重要動詞①		
4	3級の重要動詞②		
5	基本動詞のよく出るフレーズ		
6	動詞熟語①		
7	動詞熟語②		
8	形容詞の熟語		
9	3級の重要形容詞		
10	3級の重要副詞		
11	接続詞や前置詞		
12	よく出る熟語		
13	比較		
14	定期試験		
15	定期試験FB		
16	不定詞と動名詞		
17	toを使った文型		
18	語順に注意する動詞		
19	受け身		
20	現在完了		
21	うしろから修飾する文型		
22	文の中の疑問文		
23	誘う表現		
24	頼む表現		
25	ひとことフレーズ		
26	電話での会話		
27	道案内の会話		
28	買い物の表現		
29	注文の表現		
30	会話での疑問文		
31	定期試験		
32	定期試験FB		
33	復習		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	英検3級をひとつひとつわかりやすく		

科目名	ビジネスマナー 応用	国際科	2年通年
講師	鉾農 美智子	講義	金曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	1年時に身につけた知識を活かし、社会人になるという意識をさらに強いものにし、話し方、来客対応など実践的に練習を行っていく。		
到達目標	就職活動時、就職後も職場になじめるようなマナーを習得する。		
授業計画			
1	就職活動に向けて服装や身だしなみ等のチェック		
2	あなたが会社の「顔」になる（第一印象UPのために）、敬語の練習		
3	笑顔に勝るメイクはない（笑顔の作り方、メイクアップ、ヘアスタイル等）、敬語の練習		
4	仕事の基本（いかに気持ちよく円滑に進められるか）、敬語の練習		
5	挨拶の基本（いろいろな場面での挨拶、お辞儀、椅子の座り方、入退室の基本）、敬語の練習		
6	社内における役職の序列、役割、社内の人呼び方、敬語の練習		
7	始業前の準備、心得、敬語の練習		
8	仕事の指示を受けるときの基本、敬語の練習		
9	報・連・相のケーススタディ、敬語の練習		
10	仕事を依頼するときの基本、敬語の練習		
11	業務を「見える化」と段取り能力（リストの作成、優先順位のつけ方）、敬語の練習		
12	食事のマナー、タブーについて、敬語の練習		
13	会社訪問実習		
14	復習		
15	前期定期試験		
16	インターンシップ（課題）		
17	インターンシップ（課題）		
18	インターンシップ（課題）		
19	後期授業開始、前期定期試験FB、来客対応（受け付け）、敬語の練習		
20	後期授業開始 来客対応（お茶出し）、敬語の練習		
21	電話対応（電話の受け方、ロールプレイ）、敬語の練習		
22	電話対応（電話のかけ方、ロールプレイ）、敬語の練習		
23	業務上の守秘義務（SNSに対する留意点等）、コンプライアンスについて、敬語の練習		
24	インターンシップ（課題）		
25	インターンシップ（課題）		
26	インターンシップ（課題）		
27	インターンシップ（課題）		
28	ビジネスメールを送る、敬語の練習		
29	復習		
30	復習		
31	後期定期試験		
32	定期試験FB、ケーススタディ、敬語の練習		
33	総復習		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『さすが！と言われるビジネスマナー完全版』（高橋書店）		

科目名	異文化理解	国際科	2年通年
講師	高橋 尚子	講義	金曜 1限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	世界の多様な文化、習慣に対しての理解を深め、異なる文化の人と出会ったときに、問題なくスムーズにコミュニケーションがとれるようになることを目標とする。		
到達目標	文化の違いについて理解し、自文化について客観的に見つけ直すことができるようになる。		
授業計画			
1	文化の氷山モデル		
2	自文化主義・文化相対主義		
3	寛容性		
4	アサーション・トレーニング		
5	ビジネスでの異文化接触		
6	ビジネスでの異文化接触		
7	日本人・外国人		
8	U字曲線・W字曲線		
9	行動による文化の違い		
10	行動による文化の違い		
11	カテゴリー化・固定観念		
12	ステレオタイプ		
13	復習		
14	前期定期試験		
15	定期試験 F B		
16	インターンシップ (課題)		
17	インターンシップ (課題)		
18	インターンシップ (課題)		
19	インタビュー準備		
20	インタビュー準備		
21	インタビュー		
22	まとめ、レポート		
23	差別		
24	インターンシップ (課題)		
25	インターンシップ (課題)		
26	インターンシップ (課題)		
27	インターンシップ (課題)		
28	マイノリティとマジョリティ		
29	ユニバーサルデザイン		
30	復習		
31	後期定期試験		
32	定期試験 F B		
33	まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	—		

科目名	総合教養講座	国際科	2年半期
講師	上野 綾子	講義	金曜6限
実務経験のある教員等による指導		1単位 18時間	全18回
科目概要	実際に就職試験に向けて、エントリーの仕方、エントリーシートの書き方を身に付ける。企業研究、志望動機の書き方、面接試験の練習を徹底的に行うことで就職試験に備える。 ※2年次前期のみ		
到達目標	実際に就職活動を行う上で、運用できる能力を育成することを目標とする。		
授業計画			
1	春休みの宿題FB 企業研究①		
2	企業研究②		
3	就職活動状況①		
4	就職活動状況②		
5	就職活動状況③		
6	働くことへの意識付け：ケーススタディ1 何が問題なのかを理解する 問題点を見つける		
7	働くことへの意識付け：ケーススタディ1		
8	働くことへの意識付け：ケーススタディ1 ディスカッション		
9	働くことへの意識付け：ケーススタディ2 何が問題なのかを理解する 問題点を見つける		
10	働くことへの意識付け：ケーススタディ2		
11	働くことへの意識付け：ケーススタディ2 ディスカッション		
12	働くことへの意識付け：「報・連・相」とは		
13	働くことへの意識付け：「報・連・相」の大切さ		
14	試験前のまとめ		
15	前期定期試験		
16	課題：敬語の使い方		
17	課題：敬語の使い方		
18	課題：敬語の使い方		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』（国書刊行会）		

科目名	社会人基礎力育成	国際科	2年通年
講師	梅山 みどり	講義	木曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	社会人生活の多くの場面で求められる伝達手段「プレゼンテーション」の基礎的な知識や考え方を知り、日本語表現を学ぶ。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションのノウハウを知り、実践する。 ・プレゼンテーションに必要な表現を身につける。 		
授業計画			
1	第1課「プレゼンテーションとは」 p 6～p 12		
2	第2課「学科紹介」（プレゼン①） プレゼンの計画・構成 p 13～p 19		
3	プレゼン原稿作成 P 20、p 21		
4	第9課 発表スライド（1） 日本語の工夫 p 72～p 77		
5	第10課 発表スライド（2） 情報の示し方 p 78～84		
6	「学科紹介」（プレゼン①）のスライド作成 ・情報収集（写真など）		
7	・スライド作成		
8	・スライド作成		
9	第15課 発表の実践と振り返り p 113～p 114 発表練習		
10	・発表（ビデオ撮影）		
11	・発表の振り返り		
12	第11課 質疑応答（1） p 86～p 92		
13	第12課 質疑応答（2） p 93～101 *プレゼン②の予告		
14	定期試験		
15	定期試験FB		
16	*インターンシップ (課題：プレゼン② 情報収集)		
17	*インターンシップ (課題：プレゼン② 情報収集)		
18	*インターンシップ (課題：プレゼン② 情報収集)		
19	プレゼン② ・構成		
20	・スライド作成		
21	・スライド作成		
22	・スライド作成		
23	・スライド作成		
24	・発表原稿作成		
25	*インターンシップ (課題：発表原稿作成)		
26	*インターンシップ (課題：発表原稿作成)		
27	・発表準備		
28	・発表練習		
29	・発表練習		
30	定期試験		
31	定期試験FB		
32	・リハーサル		
33	プレゼン② 発表、質疑応答		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	留学生のための 考えを伝えあうプレゼンテーション		

科目名	PCスキル 応用	国際科	2年通年
講師	恒松 宏美	実習	火曜 1限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底する。	2単位 36時間	全33回
科目概要	2年生では、Excelの基本操作をマスターし、「Word」「Excel」「PowerPoint」の3つのアプリを使いこなし、ビジネスでいかなせる本物のスキルを身につけます。		
到達目標	Windowsでは、基本操作ができるようになる。 Excelでは、データ入力、表の作成、関数を入力、グラフ作成ができるようになる。アプリ間でデータを共有し、データ活用ができるようになる。日本情報処理検定の表計算3級以上合格を目指します。		
授業計画			
1	Excelの概要・起動		
2	画面構成		
3	ブックを作成、データを入力・文字列・数値・数式・修正・クリア		
4	オートフィルを利用		
5	練習問題		
6	SUM関数・AVERAGE関数・MAX関数・MIN関数		
7	絶対参照		
8	罫線・セルの塗りつぶし・フォント・表示形式・セル内配置・列幅・行の挿入		
9	印刷・ページ設定		
10	練習問題		
11	検定対策		
12	Excelの表をWordの文書に貼り付ける		
13	まとめ		
14	前期定期試験		
15	課題		
16	課題		
17	課題		
18	ExcelのデータをWordの文書に差し込んで印刷する		
19	Wordの文書をPowerPointのプレゼンテーションで利用する		
20	総合問題1		
21	総合問題1		
22	総合問題2		
23	総合問題2		
24	総合問題3		
25	課題		
26	課題		
27	総合問題3		
28	総合問題4		
29	総合問題4		
30	総合問題5		
31	総合問題5		
32	まとめ		
33	後期定期試験		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『よくわかる Microsoft Word 2016 & Microsoft Excel 2016 & Microsoft PowerPoint 2016 <改訂版>』（FOM出版）		

科目名	実践コミュニケーション		国際科	2年通年
講師	白濱 明子		講義	水曜3限
実務経験のある教員等による指導			2単位 36時間	全33回
科目概要	社会に出てよりよい人間関係を築くために、コミュニケーションをとって自己表現力をつけ、また相手の考えも尊重できる力をつける。異文化間のコミュニケーションについても学ぶ。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを適切に表現できる ・相互理解のためのコミュニケーション力を身に付ける 			
1	インタビュー計画①	・VTR作成 概要		
2	質問内容決め、インタビュー練習	・簡単な動画を作る		
3	インタビュー文字起こし、まとめ	・動画の発表、反省		
4	発表、インタビュー計画②	・学校紹介VTR 構成を考える①		
5	質問内容決め、インタビュー練習	・学校紹介VTR 構成を考える②		
6	インタビュー文字起こし、まとめ	・素材集め、編集		
7	発表、インタビュー計画③	・素材集め、編集		
8	質問内容決め、インタビュー練習	・素材集め、編集		
9	インタビュー文字起こし、まとめ	・中間報告①、反省		
10	発表、インタビュー計画④	・素材集め、編集		
11	質問内容決め、インタビュー練習	・素材集め、編集		
12	インタビュー練習	・素材集め、編集		
13	復習	・中間報告②、反省		
14	定期試験			
15	定期試験FB			
16	課題：インタビュー	・素材集め、編集		
17	課題：インタビュー文字起こし	・素材集め、編集		
18	課題：インタビューまとめ	・素材集め、編集		
19	インタビューまとめ、発表、計画⑤	・中間報告③、反省		
20	まとめ	・素材集め、編集		
21	発表	・素材集め、編集		
22	インタビュー計画⑥、テーマ・質問決め	・素材集め、編集		
23	文字起こし、まとめ	・中間報告④、反省		
24	まとめ、発表	・素材集め、編集		
25	課題：インタビュー計画⑦、テーマ・質問決め	・素材集め、編集		
26	課題：インタビュー	・素材集め、編集		
27	文字起こし、まとめ	・中間報告⑤、反省		
28	まとめ	・素材集め、編集		
29	まとめ	・素材集め、編集		
30	まとめ	・最終修正、リハーサル		
31	定期試験			
32	定期試験FB			
33	試写会			
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>			
教科書名				

科目名	総合日本語	国際科	2年通年
講師	木村 範子	講義	
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全32回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。（月曜1限では、日本語を聞き取り、表現法や語彙、正しい発音などを習得し、音声情報を理解する力を高める。）		
授業計画			
1	1 課		
2	2 課・3 課		
3	4 課・1～4 課復習		
4	5 課・6 課		
5	7 課・8 課		
6	9 課・5～9 課		
7	10 課・11 課		
8	12 課・13 課		
9	14 課・10 課～14 課復習		
10	15 課・16 課		
11	17 課・18 課		
12	19 課・20 課		
13	15 課～20 課復習		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	課題		
17	課題		
18	21 課・22 課		
19	23 課・24 課		
20	25 課・26 課		
21	27 課・28 課		
22	29 課・30 課・31 課		
23	32 課・33 課・34 課		
24	課題 21 課～23 課復習		
25	課題 24 課～26 課復習		
26	課題 27 課～30 課復習		
27	課題 31 課～34 課復習		
28	35 課・36 課・37 課		
29	38 課・39 課・40 課		
30	後期定期試験		
31	後期定期試験FB		
32	まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々的小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	中級からはじめるニュースの日本語 聴解 4 0		

科目名	総合日本語	国際科	2年通年
講師	木村 範子	講義	
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全32回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。（月曜2限では、多様な話題について読み進め、文法知識や語彙の力を鍛え、文章内容を正しく理解する力を高める。）		
授業計画			
1	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題11①		
2	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題11②		
3	読解厳選テーマ10 01読み物1		
4	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題12①		
5	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題12②		
6	読解厳選テーマ10 01読み物2		
7	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題13①		
8	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題13②		
9	読解厳選テーマ10 03読み物1		
10	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題14①		
11	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題14②		
12	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題15①		
13	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題15②		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	課題 読解厳選テーマ10 04読み物2		
17	課題 読解厳選テーマ10 05読み物1		
18	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題16		
19	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題17		
20	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題18		
21	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題19		
22	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題20		
23	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題21		
24	課題 必ずできるJLPT「読解」N2 復習		
25	課題 読解厳選テーマ10 05読み物2		
26	課題 読解厳選テーマ10 06読み物1		
27	課題 読解厳選テーマ10 07読み物2		
28	必ずできるJLPT「読解」N2 練習問題22		
29	復習		
30	後期定期試験		
31	後期定期試験FB		
32	まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	必ずできるJLPT「読解」N2 日本語学習者のための読解厳選テーマ10 中級		

科目名	総合日本語	国際科	2年通年
講師	上野 綾子 高橋 尚子	講義	
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全34回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。		
授業計画			
1	『学ぼう！にほんご 初中級』 L17 復習		
2	L18 重要な文型と表現 1, 2		
3	L18 重要な文型と表現 3、L19 重要な文型と表現 1		
4	L19 重要な文型と表現 2～4		
5	L20 重要な文型と表現 1～3		
6	『学ぼう！にほんご 中級』 L21 重要な文型と表現 2, 3		
7	L21 重要な文型と表現 1, 4		
8	L22 重要な文型と表現 1, 4		
9	L22 重要な文型と表現 2, 3		
10	L23 重要な文型と表現 1～※		
11	『学ぼう！にほんご 初中級』 L17～20問題集FB		
12	『学ぼう！にほんご 中級』 L21～23問題集FB		
13	まとめ		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	課題：問題集		
17	課題：問題集		
18	課題：問題集		
19	後期授業開始：『学ぼう！にほんご 中級』 L26 重要な文型と表現 ※特に 3, 4		
20	L30 重要な文型と表現 1～4		
21	L31 重要な文型と表現 ※特に 3, 4		
22	L32 重要な文型と表現 ※特に 2, 3 L33 重要な文型と表現 ※特に 4		
23	L36 重要な文型と表現 ※「ものだ」を中心に		
24	L37 重要な文型と表現 1～4		
25	L39 重要な文型と表現 1～4		
26	L40 重要な文型と表現 1～4		
27	課題：問題集		
28	課題：問題集		
29	問題集FB L26、30、31、32		
30	問題集FB L36、37、39、40		
31	後期定期試験		
32	後期定期試験FB		
33	復習		
34	復習		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『学ぼう！にほんご 初中級』18課～『学ぼう！にほんご 中級』（専門教育出版）		

科目名	総合日本語	国際科	2年通年
講師	松本 真夕	講義	
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全33回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。		
授業計画			
1	chapter2 暮らし		
2	chapter2 暮らし		
3	chapter2 暮らし復習		
4	chapter3家について		
5	chapter3家について		
6	chapter3復習		
7	chapter4 学校にて		
8	chapter4 学校にて		
9	chapter4復習		
10	復習		
11	chapter5 会社で		
12	chapter5 会社で		
13	chapter5復習		
14	定期試験		
15	定期試験FB		
16	chapter6		
17	chapter6		
18	chapter6復習		
19	chapter7 健康		
20	chapter7 健康		
21	chapter7復習		
22	chapter8 お気に入り		
23	chapter8 お気に入り		
24	chapter8復習		
25	chapter9 自然と暮らし		
26	chapter9 自然と暮らし		
27	chapter9復習 自然と暮らし		
28	chapter10 ニュース		
29	chapter10 ニュース		
30	定期試験		
31	定期試験FB		
32	復習		
33	復習		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	はじめての日本語能力試験N2単語2500		

科目名	日本語能力試験対策	国際科	2年通年
講師	上野 綾子	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全34回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。まず、N2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。		
到達目標	日本語能力試験のN2に合格することを目標とする。		
授業計画			
1	語彙 漢字読み、表記、語形成／聴解 課題理解		
2	語彙 文脈規定、言い換え類義、用法／聴解 ポイント理解		
3	模擬試験FB		
4	文法 文の文法1		
5	模擬試験FB		
6	文法 文の文法2、文章の文法		
7	読解 短文、中文／聴解 概要理解		
8	読解 統合理解、長文、情報検索／聴解 即時応答、統合理解		
9	模擬試験FB		
10	語彙 漢字読み、表記、語形成／聴解 課題理解、ポイント理解		
11	語彙 文脈規定、言い換え類義、用法／聴解 概要理解		
12	文法 文の文法1／聴解 即時応答、統合理解		
13	文法 文の文法2、文章の文法		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	課題：N2問題		
17	課題：N2問題		
18	課題：N2問題		
19	後期授業開始：読解 短文、中文／聴解 課題理解		
20	模擬試験FB		
21	読解 統合理解、長文 情報検索／聴解 ポイント理解		
22	模擬試験FB		
23	語彙 漢字読み、表記、語形成／聴解 概要理解、即時応答		
24	語彙 文脈規定、言い換え類義、用法／聴解 統合理解		
25	文法 文の文法1／聴解 課題理解、ポイント理解		
26	文法 文の文法2、文章の文法／聴解 概要理解		
27	課題：N2問題		
28	課題：N2問題		
29	読解 短文、中文／聴解 即時応答、統合理解		
30	読解 統合理解、長文、情報検索		
31	後期定期試験		
32	後期定期試験FB		
33	後期のまとめ		
34	後期のまとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『日本語能力試験N2 予想問題集』（国書刊行会） 『20日で合格』（国書刊行会）		

科目名	日本語能力試験対策	国際科	2年通年
講師	永村 洋藤	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全33回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。日本語能力試験のN2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。		
到達目標	日本語能力試験のN2に合格することを目標とする。		
授業計画			
1	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第6回	
2	木曜2	ドリル&ドリルN2文法2 第6~7回	
3	木曜2	模試	
4	FB	ドリル&ドリルN2文法1 第7回	
5	木曜2	模試	
6	FB	ドリル&ドリルN2 文章の文法 第4回	
7	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第8回	
8	木曜2	模試	
9	FB		
10	木曜2	ドリル&ドリルN2文法2 第8~9回	
11	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第9回	
12	木曜2	ドリル&ドリルN2 文章の文法 第5~6回	
13	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第10回	
14		定期試験	
15	FB		
16	(課題・FB)	ドリル&ドリルN2文法1 第11回	
17	(課題・FB)	ドリル&ドリルN2文法1 第12回	
18	(課題・FB)	ドリル&ドリルN2文法1 第13回	
19	模試		
20	FB	ドリル&ドリルN2文法2 第10~11回	
21	模試		
22	FB		
23	木曜2	ドリル&ドリルN2 文章の文法 第7~8回	
24	模試		
25	木曜2	ドリル&ドリルN2文法2 第12~13回	
26	(課題・FB)	ドリル&ドリルN2文法1 第14回	
27	(課題・FB)	ドリル&ドリルN2文法1 第15回	
28	木曜2	ドリル&ドリルN2文章の文法第9~10回	
29	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第16回	
30	定期試験		
31	FB		
32	木曜2	ドリル&ドリルN2文法2 第14回~15回	
33	木曜2	ドリル&ドリルN2文法1 第17回	
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『ドリル&ドリル日本語能力試験 N2文法』（ユニコム）		

科目名	日本語能力試験対策	国際科	2年通年
講師	梅山 みどり	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全33回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。まず、N2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。		
到達目標	日本語能力試験のN2に合格することを目標とする。		
授業計画			
1	第1回 言語 p 3～p 13		
2	第1回 言語 p 14～p 20		
3	日本語能力試験模試		
4	模試FB		
5	日本語能力試験模試		
6	模試FB		
7	第1回 読解 p 22～p 29		
8	日本語能力試験模試		
9	模試FB		
10	第1回 読解 p 30～p 33		
11	第1回 聴解 p 37～44		
12	第1回 聴解 p 46～49		
13	第2回 言語 p 3～p 13		
14	定期試験		
15	定期試験FB		
16	*インターンシップ (課題：第2回 言語 p 14～17、FB)		
17	*インターンシップ (課題：第2回 言語 p 18～20、FB)		
18	*インターンシップ (課題：第2回 読解 p 22～p 25、FB)		
19	日本語能力試験模試		
20	模試FB		
21	日本語能力試験模試		
22	模試FB		
23	第2回 聴解 p 37～p 44		
24	日本語能力試験模試		
25	*インターンシップ (課題：第2回 読解 p 26～29、FB)		
26	*インターンシップ (課題：第2回 読解 p 30～p 33、FB)		
27	第3回 言語 p 3～p 13		
28	第3回 言語 p 14～p 20		
29	第3回 読解 p 22～p 29		
30	定期試験		
31	定期試験FB		
32	第3回 読解 p 30～p 33		
33	第3回 聴解 p 37～p 44		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	はじめての日本語能力試験N2 合格模試3回分		

科目名	日本語能力試験対策	国際科	2年通年
講師	松本 真夕	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全33回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。まず、N2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。		
到達目標	日本語能力試験のN2に合格することを目標とする。		
授業計画			
1	パワードリル文字語彙N2第11回12回		
2	パワードリル文字語彙N2第13回14回		
3	JLPT模試		
4	模試FB		
5	JLPT模試		
6	模試FB		
7	パワードリル文字語彙N215回16回		
8	パワードリル文字語彙N217回18回		
9	JLPT模試		
10	模試FB		
11	パワードリル文字語彙N219回20回		
12	ドリル&ドリルN2聴解読解課題理解		
13	ドリル&ドリルN2聴解読解課題理解		
14	定期試験		
15	定期試験FB		
16	ドリル&ドリルN2聴解読解ポイント理解		
17	ドリル&ドリルN2聴解読解ポイント理解		
18	JLPT模試		
19	模試FB		
20	JLPT模試		
21	模試FB		
22	ドリル&ドリルN2聴解読解概要理解		
23	ドリル&ドリルN2聴解読解概要理解		
24	ドリル&ドリルN2聴解読解概要理解		
25	ドリル&ドリルN2聴解読解即時応答		
26	ドリル&ドリルN2聴解読解即時応答		
27	ドリル&ドリルN2聴解読解即時応答		
28	ドリル&ドリルN2聴解読解総理解		
29	ドリル&ドリル総理解		
30	ドリル&ドリル総理解		
31	定期試験		
32	定期試験FB		
33	復習		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	「パワードリル文字語彙N2」「ドリル&ドリル聴解 N2」		

科目名	ビジネス日本語	国際科	2年通年
講師	上村 ひとみ	講義	木曜1限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	就活から入社後まで、ビジネスの現場で役に立つ日本語表現を学ぶ。		
到達目標	ロールプレイを通して敬語を正しく使えるようにする。実際にはたらく際に役立つ日本語の知識を習得する。		
授業計画			
1	1課		
2	1課		
3	2課		
4	2課		
5	ケーススタディ 1		
6	3課		
7	3課		
8	4課		
9	4課		
10	ケーススタディ 2		
11	5課		
12	5課		
13	復習		
14	前期試験		
15	前期試験FB		
16	インターンシップ		
17	インターンシップ		
18	インターンシップ		
19	6課		
20	6課		
21	ケーススタディ 3		
22	7課		
23	7課		
24	8課		
25	インターンシップ		
26	インターンシップ		
27	8課		
28	ケーススタディ 4		
29	復習		
30	後期試験		
31	後期試験FB		
32	9課		
33	9課		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『中級レベル ロールプレイで学ぶビジネス日本語』（スリーエーネットワーク）		

科目名	日本事情	国際科	2年通年
講師	上村 ひとみ	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全34回
科目概要	日本社会、日本文化、日本人に対して「日本」に関するあらゆる知識を深め、日本人と関係を作る上で、大切なことを学ぶ。		
到達目標	日本のビジネスの場で実際に行われている様々なコミュニケーションを理解し、自ら適切に表現できる能力を身に付ける。		
授業計画			
1	Chapter 2 -1		
2	Chapter 1 -2		
3	Chapter 1 -3		
4	Chapter 1 -4		
5	Chapter 1 -5		
6	Chapter 1 -6		
7	Chapter 1 -7		
8	Chapter 1 -8		
9	Chapter 1 -9		
10	Chapter 1 -10		
11	Chapter 2-1		
12	Chapter 2-2		
13	4月からの復習		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	インターシップ		
17	インターシップ		
18	インターシップ		
19	Chapter 2-5		
20	Chapter 2-6		
21	Chapter 2-7		
22	Chapter 2-8		
23	Chapter 2-9		
24	Chapter 2-10		
25	インターシップ		
26	インターシップ		
27	Chapter 3-4		
28	Chapter 3-5		
29	Chapter 3-6		
30	後期試験前復習		
31	後期試験		
32	後期試験FB		
33	Chapter 3-7		
34	Chapter 3-8		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したことと認める。</p>		
教科書名	『マンガで体験！ にっぽんのカイシャ』（日本漢字能力検定協会）		

科目名	日本語レベルアップ	国際科	2年通年
講師	上野 綾子	講義	
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	「話す」「書く」などを中心に学ぶ。自ら発信する力を身に付けることで、日本語を「知っている」から「使える」に変え、日本語を運用できる力を習得する。ニュース、新聞記事等の「生教材」を用い、そこから自分の考えを述べる活動を行う。		
到達目標	日本語の運用能力の向上を目標とする。		
授業計画			
1	ベトナム紹介のVTR アテレコ①		
2	ベトナム紹介のVTR アテレコ②		
3	ベトナム紹介のVTR アテレコ③		
4	ベトナム紹介のVTR アテレコ④		
5	ベトナム紹介のVTR アテレコ⑤		
6	ベトナム紹介のVTR アテレコ⑥		
7	日本人学生の前で発表		
8	CM作り①		
9	CM作り②		
10	CM作り③		
11	CM作り④		
12	CM作り⑤		
13	CM作り-発表-		
14	発表FB 復習		
15	前期定期試験		
16	課題：熊本について調べる		
17	課題：熊本について調べる		
18	課題：熊本について調べる		
19	後期授業開始：熊本の観光地を尋ねる		
20	熊本紹介VTRナレーション①		
21	熊本紹介VTRナレーション②		
22	熊本紹介VTRナレーション③		
23	熊本紹介VTRナレーション④		
24	熊本紹介VTRナレーション⑤		
25	熊本紹介VTRナレーション発表		
26	課題：熊本の旅行プランを考える		
27	課題：熊本の旅行プランを考える		
28	実際に熊本城を案内しよう！		
29	課題のFB：熊本の旅行プランを考える		
30	定期試験前復習		
31	後期定期試験		
32	後期定期試験FB		
33	まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	プリント		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	TRAN THI BAO TRAM 上野 綾子	講義	月曜3限
実務経験のある教員 等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第1部 聴解テスト セクション2 発言聴解問題 Q&Aの想像 ベトナム語訳		
2	第1部 聴解テスト セクション2 発言聴解問題 続き～		
3	第2部 聴読解テスト セクション1 状況把握問題 ベトナム語訳		
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	前期定期試験		
15	インターンシップ		
16	後期授業開始：第2部 聴読解テスト セクション1 状況把握問題 ベトナム語訳		
17	第2部 聴読解テスト セクション1 状況把握問題 ベトナム語訳		
18	第2部 聴読解テスト セクション1 状況把握問題 ベトナム語訳		
19	インターンシップシップ		
20	インターンシップシップ		
21	インターンシップシップ		
22	インターンシップシップ		
23	インターンシップシップ		
24	インターンシップシップ		
25	インターンシップシップ		
26	インターンシップシップ		
27	インターンシップシップ		
28	インターンシップシップ		
29	インターンシップシップ		
30	後期定期試験		
31	インターンシップシップ		
32	インターンシップシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	TRAN THI BAO TRAM 上野 綾子	講義	月曜4限
実務経験のある教員 等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第2部 聴読解テスト セクション1	状況把握問題	ベトナム語訳
2	第2部 聴読解テスト セクション1	状況把握問題	ベトナム語訳
3	第2部 聴読解テスト セクション1	状況把握問題	ベトナム語訳
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	前期定期試験		
15	インターンシップ		
16	後期授業開始：第2部 聴読解テスト セクション2	状況把握問題	ベトナム語訳 5番
17	第2部 聴読解テスト セクション2	状況把握問題	ベトナム語訳
18	第2部 聴読解テスト セクション2	状況把握問題	ベトナム語訳
19	インターンシップシップ		
20	インターンシップシップ		
21	インターンシップシップ		
22	インターンシップシップ		
23	インターンシップシップ		
24	インターンシップシップ		
25	インターンシップシップ		
26	インターンシップシップ		
27	インターンシップシップ		
28	インターンシップシップ		
29	インターンシップシップ		
30	後期定期試験		
31	インターンシップシップ		
32	インターンシップシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	TRAN NGOC TRINH	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	1番
2	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	13番
3	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	2番
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	インターンシップ		
15	前期定期試験		
16	後期授業開始：第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	16番
17	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	14番
18	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題	ベトナム語訳	25番
19	インターンシップ		
20	インターンシップ		
21	インターンシップ		
22	インターンシップ		
23	インターンシップ		
24	インターンシップ		
25	インターンシップ		
26	インターンシップ		
27	インターンシップ		
28	インターンシップ		
29	インターンシップ		
30	後期定期試験		
31	インターンシップ		
32	インターンシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	TRAN NGOC TRINH	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳 7番		
2	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳 17番		
3	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳 6番		
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	インターンシップ		
15	前期定期試験		
16	後期授業開始：第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳 12番		
17	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳 5番		
18	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 ベトナム語訳		
19	インターンシップ		
20	インターンシップ		
21	インターンシップ		
22	インターンシップ		
23	インターンシップ		
24	インターンシップ		
25	インターンシップ		
26	インターンシップ		
27	インターンシップ		
28	インターンシップ		
29	インターンシップ		
30	後期定期試験		
31	インターンシップ		
32	インターンシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	上野 綾子	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 1番		
2	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 13番		
3	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 2番		
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	前期定期試験		
15	インターンシップ		
16	後期定期試験：第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 16番		
17	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 14番		
18	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 25番		
19	インターンシップ		
20	インターンシップ		
21	インターンシップ		
22	インターンシップ		
23	インターンシップ		
24	インターンシップ		
25	インターンシップ		
26	インターンシップ		
27	インターンシップ		
28	インターンシップ		
29	後期定期試験		
30	インターンシップ		
31	インターンシップ		
32	インターンシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したことと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	通訳講座	国際科	2年通年
講師	上野 綾子	講義	
実務経験のある教員等による指導		12単位 216時間	全32回
科目概要	1年次で築いた土台の上に基本的な練習を続けながら、通訳者にとって大切なメモ取りの練習や言い換え練習などより高度な練習を行う。さらに、実際に逐次通訳から通訳の練習などを取り入れていく。		
到達目標	1年次で身に付けたスキルをもとに、実際に通訳ができるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 7番		
2	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 17番		
3	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 6番		
4	インターンシップ		
5	インターンシップ		
6	インターンシップ		
7	インターンシップ		
8	インターンシップ		
9	インターンシップ		
10	インターンシップ		
11	インターンシップ		
12	インターンシップ		
13	インターンシップ		
14	インターンシップ		
15	前期定期試験		
16	後期授業開始：第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 12番		
17	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握 5番		
18	第1部 聴解テスト セクション3 総合聴解問題 内容把握		
19	インターンシップ		
20	インターンシップ		
21	インターンシップ		
22	インターンシップ		
23	インターンシップ		
24	インターンシップ		
25	インターンシップ		
26	インターンシップ		
27	インターンシップ		
28	インターンシップ		
29	インターンシップ		
30	後期定期試験		
31	インターンシップ		
32	インターンシップ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	『BJTビジネス日本語能力テスト 聴解・聴読解 実力養成問題集 第2版』（スリーエーネットワーク）		

科目名	翻訳の日本語	国際科	2年通年
講師	TRAN NGOC TRINH	講義	月曜5限
実務経験のある教員等による指導		4単位 72時間	全32回
科目概要	1年次の「通訳入門」で学んだ翻訳技術のさらなる向上を目指す。実際の看板やお知らせなどの短い文の訳から始め、最終的には、行政の書類や通知などの翻訳を行い、実践力を養成する。		
到達目標	1年次に学んだ翻訳技術のさらなる向上を目標とする。		
授業計画			
1	生活の漢字：2. トイレ ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
2	生活の漢字：3. うちの台所 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
3	生活の漢字：4. ごみ ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
4	生活の漢字：5. 駅 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
5	生活の漢字：6. 買い物 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
6	生活の漢字：9. パート・アルバイトを探します ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
7	生活の漢字：10. 病院 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
8	生活の漢字：10. 病院 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
9	生活の漢字：11. 銀行 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
10	生活の漢字：11. 銀行 ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
11	生活の漢字：12. 郵便受けに入っているもの ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
12	生活の漢字：12. 郵便受けに入っているもの ベトナム語訳確認 新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
13	新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
14	新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
15	前期定期試験		
16	課題：新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
17	課題：新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
18	課題：新完全マスター：実力養成編 第2部 p.76～ ベトナム語訳		
19	後期授業開始：お知らせ 日→ベト		
20	お知らせ 日→ベト		
21	お知らせ ベト→日		
22	お知らせ ベト→日		
23	ベトナムの方のインタビュー記事訳		
24	ベトナムの方のインタビュー記事訳		
25	熊本紹介文の訳 日→ベト		
26	課題：熊本紹介文 日→ベト		
27	課題：熊本紹介文 日→ベト		
28	課題：お知らせ ベト→日		
29	課題：お知らせ 日→ベト		
30	熊本紹介文の訳 日→ベト		
31	後期定期試験		
32	後期定期試験FB まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S:-90-92 A+:87-89 A:83-86 A:-80-82 B+:77-79 B:73-76 B:-70-72 C+:67-69 C:63-66 C:-60-62 D+:50-59 D:40-49 D:-30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める。</p>		
教科書名	『新にほんご〈生活の漢字〉漢字みつけた』（株式会社アルク） 『新完全マスター 読解 日本語能力試験N2』（株式会社スリーエーネットワーク）		

科目名	翻訳の日本語	国際科	2年通年
講師	上野 綾子	講義	金曜4限
実務経験のある教員等による指導		4単位 72時間	全33回
科目概要	1年次の「通訳入門」で学んだ翻訳技術のさらなる向上を目指す。実際の看板やお知らせなどの短い文の訳から始め、最終的には、行政の書類や通知などの翻訳を行い、実践力を養成する。		
到達目標	1年次に学んだ翻訳技術のさらなる向上を目標とする。		
授業計画			
1	生活の漢字：2. トイレ（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第1課 書き言葉	ステップ1
2	生活の漢字：3. うちの台所（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第1課 書き言葉	ステップ1
3	生活の漢字：4. ごみ（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第2課 和語と漢語	ステップ1
4	生活の漢字：5. 駅（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第2課 和語と漢語	ステップ1
5	生活の漢字：6. 買い物（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第3課 名詞化	ステップ1
6	生活の漢字：9. パート・アルバイトを探します（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第3課 名詞化	ステップ1
7	生活の漢字：10. 病院（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第4課 ジャンルによる使い分け	ステップ1
8	生活の漢字：10. 病院（日→ベト）	パラフレーズ：第I部 第4課 ジャンルによる使い分け	ステップ1
9	生活の漢字：11. 銀行（日→ベト）	パラフレーズ：第II部 第1課 長い文／複数の文	ステップ1
10	生活の漢字：11. 銀行（日→ベト）	パラフレーズ：第II部 第1課 長い文／複数の文	ステップ1
11	生活の漢字：12. 郵便受けに入っているもの（日→ベト）	パラフレーズ：第II部 第2課 上位概念	ステップ1
12	生活の漢字：12. 郵便受けに入っているもの（日→ベト）	パラフレーズ：第II部 第2課 上位概念	ステップ1
13	パラフレーズ：第II部 第3課 簡潔な表現		
14	まとめ		
15	前期定期試験		
16	課題：パラフレーズ 第I部 第1課 ステップII		
17	課題：パラフレーズ 第I部 第2課 ステップII		
18	課題：パラフレーズ 第I部 第3課 ステップII		
19			
20	お知らせ訳 内容把握 パラフレーズ：第I部 第4課 ステップII		
21	お知らせ訳 ベト→日 訳チェック パラフレーズ：第II部 第1課 ステップII		
22	お知らせ訳 ベト→日 訳チェック パラフレーズ：第II部 第2課 ステップII		
23	ベトナムの方のインタビュー記事訳 パラフレーズ：第II部 第3課 ステップII		
24	ベトナムの方のインタビュー記事訳		
25	課題：パラフレーズ 第II部 第4課 ステップI		
26	課題：パラフレーズ 第II部 第4課 ステップII		
27	課題：熊本紹介文 内容把握		
28	課題：熊本紹介文 内容把握		
29	熊本紹介文 内容確認		
30	熊本紹介文 内容確認		
31	後期定期試験		
32	後期定期試験FB		
33	まとめ		
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S:-90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める。</p>		
教科書名	<p>『新にほんご〈生活の漢字〉漢字み〜つけた』（株式会社アルク）</p> <p>『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』（株式会社スリーエーネットワーク）</p>		